

平成23年行政事業レビューシート (外務省)

事業名	第三国における経済課題に対する日米共同取組実施経費		担当部局	北米局	作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成23年度開始		担当課室	北米第二課	課長 大鶴 哲也		
会計区分	一般会計		施策名	I-2 北米地域外交			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	外務省設置法第四条第一項口、第二項		関係する計画、通知等				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	日米両国が共通して直面する地域・世界経済の課題に共同して対処していくことの重要性が高まっている中、例えば、新興国における知的財産権保護や関連法執行の問題等に対して、シンポジウム開催等を通じて、日米が共同して対処することにより、当該課題の取組の進展を促す。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	日本企業の知的財産権保護に関する問題が深刻な国又は地域において、日米が共同で知的財産権に関する各国の知的財産権保護制度やその執行状況についてのシンポジウムを開催するとともに、同機会をとらえて、参加各政府の知的財産担当部局間との意見交換を実施し、知的財産権保護水準向上へ必要な働きかけを行う。						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・ 執行額 (単位:百万円)		20年度	21年度	22年度	23年度		
	当初予算				2		
	補正予算				—		
	繰越し等				—		
	計				2		
	執行額						
執行率(%)							
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (23年度)
	本件は日米が共同で第三国に対して知的財産保護についてのシンポジウムを開催し、当該国の知的財産保護水準の向上へ必要な働きかけを行うことを目標とする。	成果実績	人				40
	達成度	%					
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	23年度においては知的財産保護に関するシンポジウムを日米で協力し、問題を有する国・地域において1回開催する。	活動実績 (当初見込み)	回				—
単位当たり コスト	(円/)		算出根拠				
平成 2 ～ 3 単 位 2 ～ 4 千 年 度 予 算 内 訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由			
	会議開催費	1,296	0	廃止			
	旅費	1,135	0				
	講演謝礼	40	0				
	計	2,471	0				

事業所管部局による点検						
	評価	項目	特記事項			
目的・状況・予算の 使途・費目・	<input type="radio"/>	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。				
	<input type="radio"/>	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。				
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。				
資金の流れ、費目・ 使途・	—	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。				
	—	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。				
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。				
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。				
	<input type="radio"/>	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。				
活動実績、成果実績	<input type="radio"/>	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。				
	—	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。				
	—	活動実績は見込みに見合ったものであるか。				
	<input type="radio"/>	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか				
	—	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。				
点検結果	23年度における本事業の実施にあたっては、予算の適切な執行に務める。					
予算監視・効率化チームの所見						
	廃止					
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)						
補記（過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）						

※平成22年度実績を記入

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行つ
ているかについて補足する)(单
位:百万円)

	A.			E.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	計		0	計		0
B.			F.			
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	計		0	計		0
C.			G.			
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	計		0	計		0
D.			H.			
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					